

LACSのUltraコースレビュー について

ICT基盤センター 古賀 掲維

目次

1. はじめに
2. Originalコースビューとの相違点
3. Ultraコースビューの基本操作
4. 問い合わせ先

1. はじめに

- Ultraコースビューについて
- Ultraコースビューの制限事項
- Ultraコースビューの利用申請

1. はじめに

Ultraコースビューについて

- Ultraコースビューは、Blackboard Learn(LACSのベースとなっているシステム)の新しいユーザインタフェースです
- これまでのユーザインタフェース (Originalコースビュー)に比べ、シンプルな画面で、より直感的でスムーズな操作ができるようになっていきます
- レスポンシブデザインで、スマートフォンやタブレットへの適応が進んでいます

1. はじめに

Ultraコースビューの制限事項

- Originalコースビューにある機能で、
 - まだ未実装のものがあります
 - 廃止されたものがあります
 - 他の機能に置き換わっているものがあります
- 一度、Ultraコースビューに切り替えると、Originalコースビューに戻ることは出来ません
 - 切り替え時に、コースビューのプレビューは可能です
 - プレビュー中は、元に戻すことができます

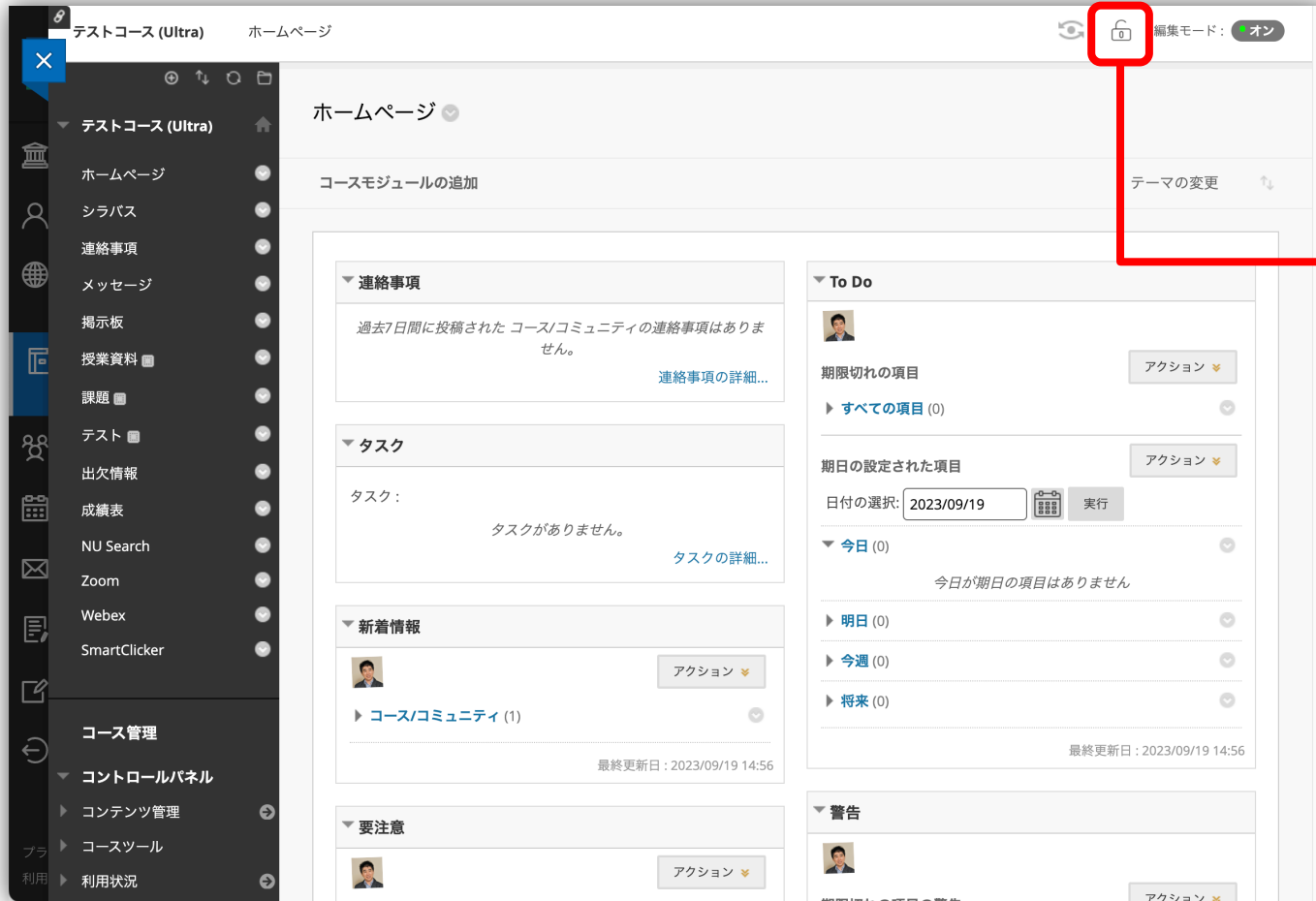
1. はじめに

Ultraコースビュー利用申請

- Ultraコースビューを利用するには、以下の窓口まで申請が必要です
 - ICT基盤センター LACSサポート窓口
 - lacs_support@gl.nagasaki-u.ac.jp
- 申請後、LACSのコースからUltraビューへの変更が可能となります

1. はじめに

Ultraコースビューへの変更手順（1）

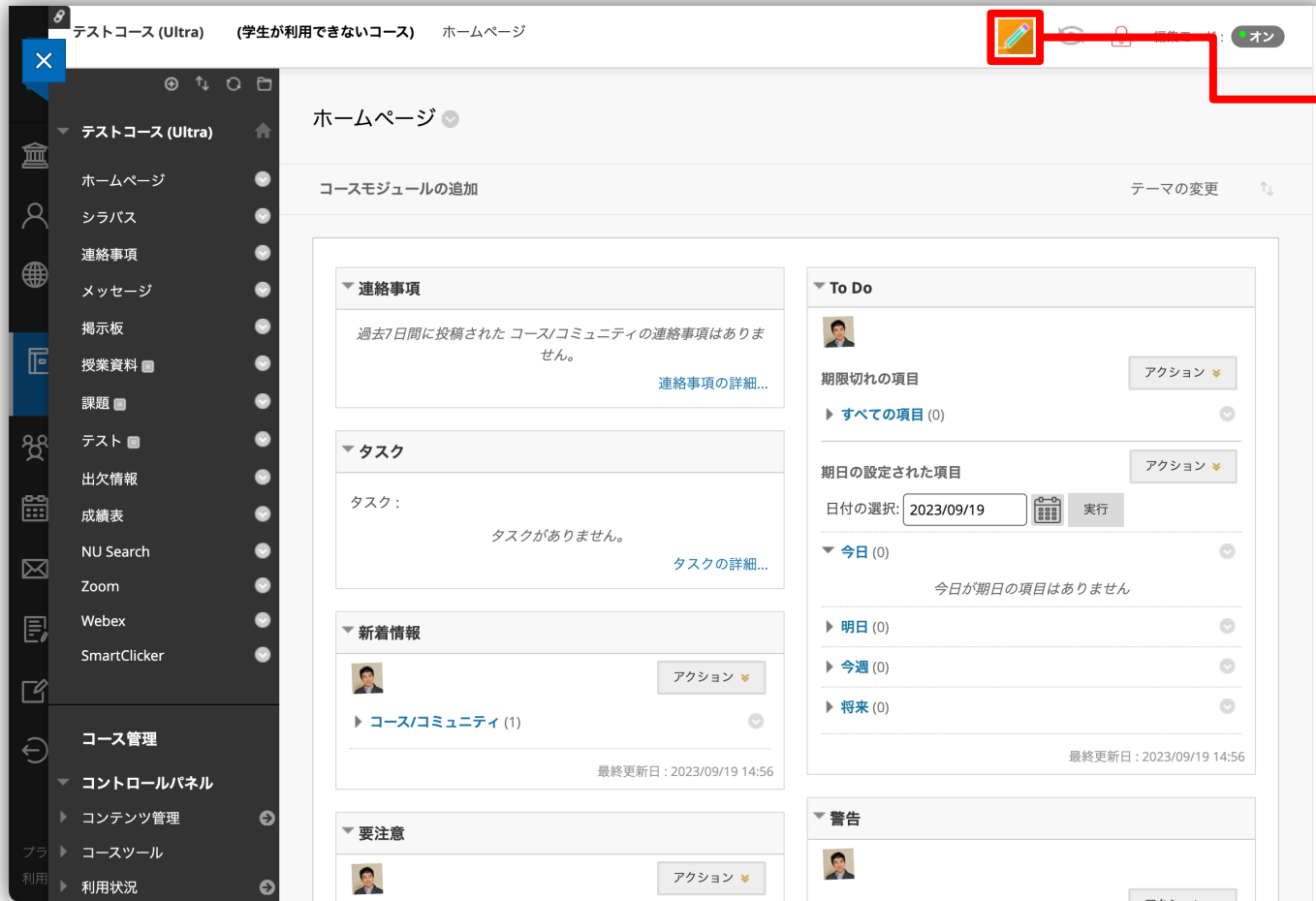


① Ultraコースビューに変更したいコースを開きます

② [利用不可にする] ボタンをクリックし、コースを一度利用不可にします

1. はじめに

Ultraコースビューへの変更手順 (2)

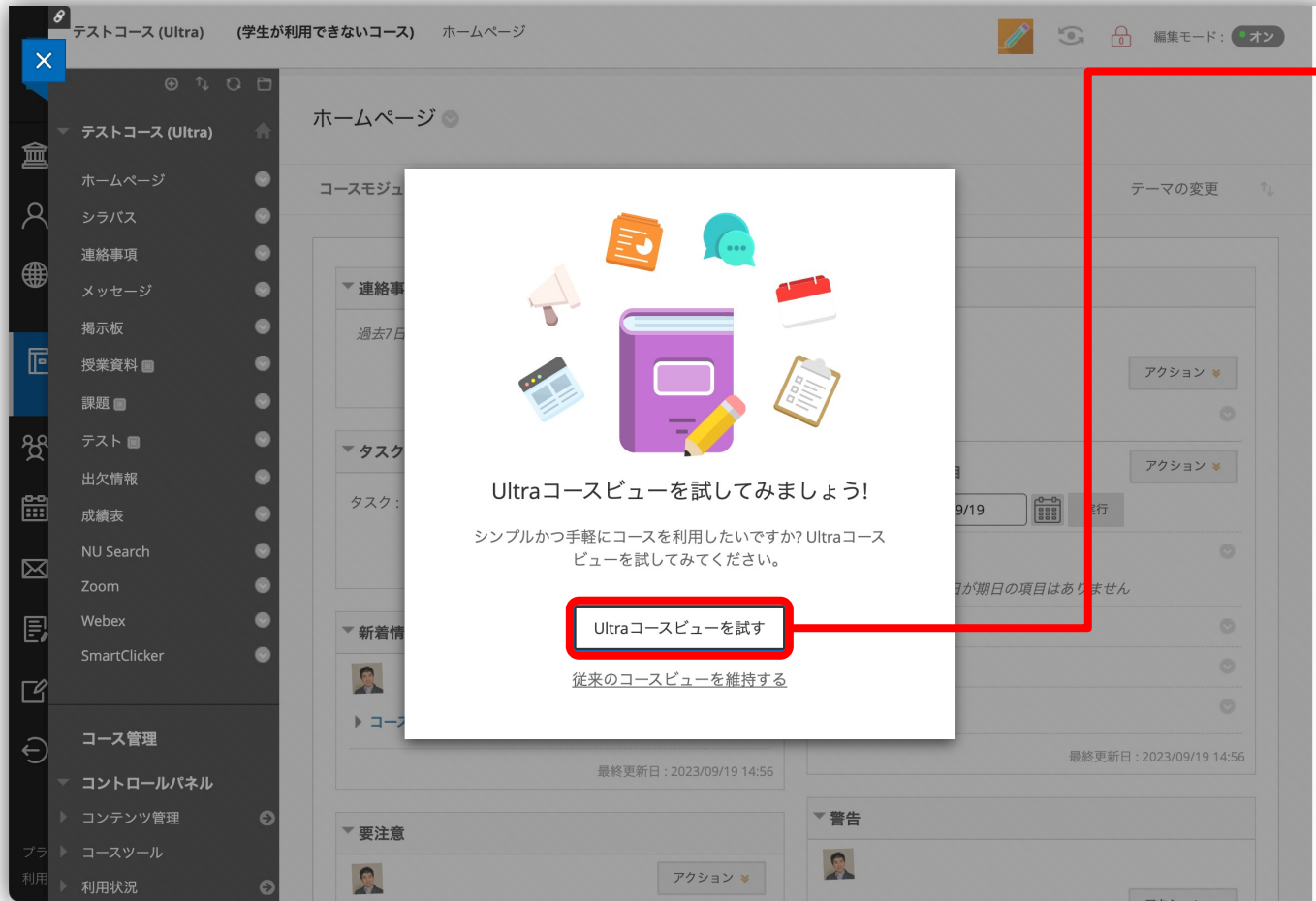


③ [新しいLearnのユーザエクスペリエンス] ボタンが表示されますので、クリックします

💡 このボタンは、Ultraコースビューの利用申請が完了していないと、表示されません

1. はじめに

Ultraコースビューへの変更手順（3）



④ [Ultraコースビューを試す] ボタンをクリックします

⑤ コースの変換が開始されます。

⑥ コースの変換が完了するとメールが届くので、再度コースにアクセスします

1. はじめに

Ultraコースビューへの変更手順（4）

Ultraコースのプレビューへようこそ！
まだサポートされていない項目があります。 [詳細を表示](#)

COURSE-83755929000001-0000-0-0-0 コースの設定

テストコース (Ultra)

コンテンツ カレンダー 連絡事項 掲示板 成績表 メッセージ 分析 グループ 学生表示

コースの教職員

古賀 掲維
教員

詳細&操作

- ユーザー一覧
[コースの全員を表示](#)
- 進捗状況の追跡 ①
[オンにする](#)
- コース画像
[表示設定を編集](#)
- コースは非公開です
[学生はこのコースにアクセスできません](#)

コースコンテンツ

- シラバス
学生に表示
- 授業資料
学生に表示
- 課題
学生に表示
- テスト
学生に表示

Ultraコースビューを探索しましょう。
プレビューが気に入れば、コースを完全に変換して、Ultraコースのプレビュー中に行った変更をすべて保存できます。元のコースビューに戻すと、プレビュー中に行った変更は失われます。
[詳細](#) [元のコースに戻る](#) [Ultraコースを使用する](#)

⑦ Ultraコースビューのプレビューが表示されます

💡 この状態では、まだOriginalコースビューに戻すことが可能です

1. はじめに

Ultraコースビューへの変更手順（5）

Ultraコースのプレビューへようこそ！
まだサポートされていない項目があります。 [詳細を表示](#)

COURSE-83755929000001-0000-0-0-0 コースの設定

テストコース (Ultra)

コンテンツ カレンダー 連絡事項 掲示板 成績表 メッセージ 分析 グループ 学生表示

コースの教職員

古賀 掲維
教員

詳細&操作

- ユーザー一覧
[コースの全員を表示](#)
- 進捗状況の追跡 ①
[オンにする](#)
- コース画像
[表示設定を編集](#)
- コースは非公開です
[学生はこのコースにアクセスできません](#)

コースコンテンツ

- シラバス
学生に表示 ▾
- 授業資料
学生に表示 ▾
- 課題
学生に表示 ▾
- テスト
学生に表示 ▾

Ultraコースビューを探索しましょう。
プレビューが気に入れば、コースを完全に変換して、Ultraコースのプレビュー中に行った変更をすべて保存できます。元のコースビューに戻すと、プレビュー中に行った変更は失われます。

[元のコースに戻る](#) **Ultraコースを使用する**

⑧ [Ultraコースを利用する] ボタンをクリックします

1. はじめに

Ultraコースビューへの変更手順（6）

The screenshot shows the LACS Ultra Course Preview interface. A modal dialog box is displayed in the center, asking for confirmation to use the Ultra course. The dialog has two buttons: 'プレビューを続ける' (Continue Preview) and 'Ultraコースを使用する' (Use Ultra Course). The 'Ultraコースを使用する' button is highlighted with a red box. A red line connects this button to a callout box on the right. The background interface shows course details for 'テストコース (Ultra)', including instructor information (古賀 掲維), syllabus, materials, assignments, and tests. At the bottom, there is a footer with instructions and a button labeled 'Ultraコースを使用する'.

⑨ 再度、[Ultraコースを利用する] ボタンをクリックします

1. はじめに

Ultraコースビューへの変更手順（7）

COURSE-83755929000001-0000-0-0-0

× テストコース (Ultra) コースの設定

コンテンツ カレンダー 連絡事項 掲示板 成績表 メッセージ 分析 グループ 学生表示

コースの教職員

古賀 掲維
教員

詳細&操作

- ユーザー一覧
[コースの全員を表示](#)
- 進捗状況の追跡 ①
[オンにする](#)
- コース画像
[表示設定を編集](#)
- コースは非公開です
[学生はこのコースにアクセスできません](#)
- 出欠
[出欠をマーク](#)
- 書籍とツール
[コースと教育機関のツールを表示](#)
- 問題バンク
[バンクの管理](#)
- 変換の例外設定
[コースの例外設定をすべて確認す](#)

コースコンテンツ

- シラバス
学生に表示
- 授業資料
学生に表示
- 課題
学生に表示
- テスト
学生に表示
- 出欠情報
学生に表示
- NU Search
学生に表示

⑩ コースがUltraコースビューに切り替わります

2. Originalコースビューとの相違点（1）

- ① コースメニューのカスタマイズができなくなりました。
ツールリンクの追加は、コンテンツエリアで行う必要があります
- ② 利用できるコンテンツエリアは、一つのみとなりました。
それより深い階層はフォルダを用います
- ③ ツールの利用可否の設定ができなくなりました
- ④ 「**項目**」コンテンツと「**空白ページ**」コンテンツが、
「**ドキュメント**」コンテンツに統合されています
- ⑤ 「**ファイル**」コンテンツは、コンテンツエリアの「**アップロード**」メニューから追加する方式となりました

2. Originalコースビューとの相違点（2）

- ⑥ 「ファイル」コンテンツの挙動として、「表示してダウンロード」、「表示のみ」、「ダウンロードのみ」を選択できるようになりました
- ⑦ 「ブログ」ツールは、今後、実装予定です
- ⑧ 「Wiki」ツールは、利用できなくなりました
- ⑨ 「課題」と「テスト」が、実質的に「アセスメント」として統合されました
- ⑩ 「アセスメント」において、「期限遅れの提出を禁止」や「期限日後の新しい答案の作成の禁止」オプションが利用できるようになりました

2. Originalコースビューとの相違点（2）

- ⑪ 「**アセスメント**」で利用できる問題が整理されています
 - 計算式問題、数値問題、作文問題、穴埋め問題、ホットスポット問題、組み合わせ問題、選択問題、正誤問題
- ⑫ 「**SmartClicker**」、「**ビデオ配信システム**」、「**動画(Azure)**」などのLTIを利用して呼び出すツールは、コンテンツエリアに「**Content Market**」メニューから追加する必要があります
- ⑬ コース内の「**コンテンツ管理**」機能が制限されています。詳細はコンテンツ管理は、コース外のメニューから「**コンテンツ管理**」を呼び出して行う必要があります

3. Ultraコースビューの基本操作

- 画面構成
- 連絡事項
- メッセージ
- コンテンツ
- 課題
- テスト
- ビデオ配信システム

3. Ultraコースビューの基本操作 画面構成



コース設定
ユーザー一覧の表示可否などの設定を行います

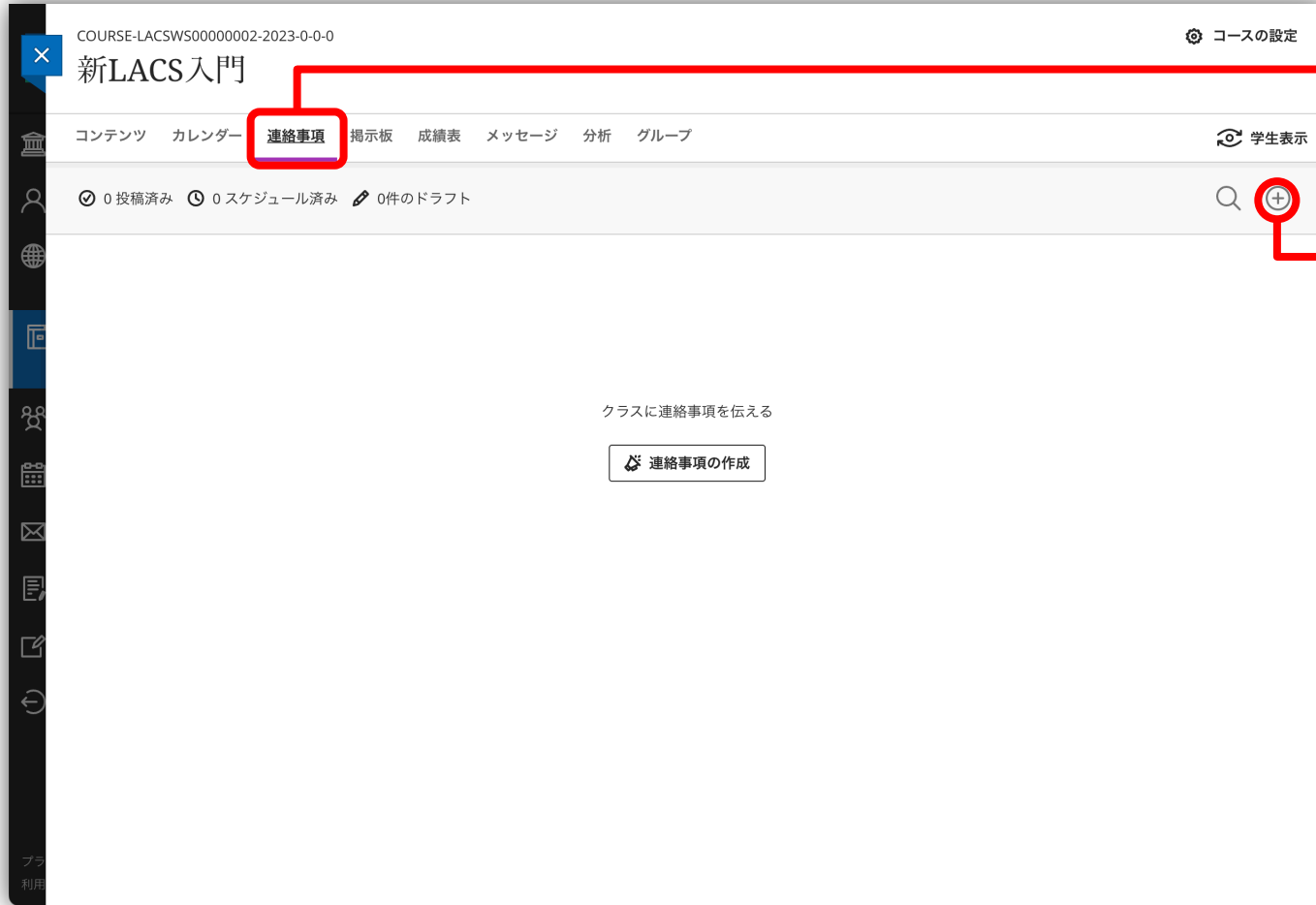
学生表示
学生表示モードを開始します

ナビゲーションバー
タブを選択することで、コンテンツ、カレンダー、連絡事項、掲示板、成績表、メッセージ、分析、グループにアクセスできます

詳細&操作
ユーザー一覧、書籍とツール、問題バンクなどへアクセスできます

3. Ultraコースビューの基本操作

連絡事項（1）



① ナビゲーションバーから「連絡事項」を選択します

② (+) ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

連絡事項（2）

新LACS入門
× 新しい連絡事項

* タイトル
休講について

* 受信者
コースの全メンバー (2人)

* メッセージ
〇〇月〇〇日は休講にします。

ワード数: 1

受信者にEメールのコピーを送信します
Eメールアドレスが記録されていない受信者にはメッセージが送信されません。
今後表示または非表示が予定されている連絡事項のEメールのコピーを送信することはできません。

連絡事項をスケジュール
Eメールのコピーを送信する場合、現在の日付よりも後の表示日は選択できません。

キャンセル 保存

③ タイトル、メッセージを入力します

④ オプションを設定します

⑤ [保存] をクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

連絡事項（3）

The screenshot shows the Ultra course interface for '新LACS入門'. The '連絡事項' (Announcements) tab is active. A draft announcement titled '休講について' is shown with the status 'ドラフト'. The 'すぐに投稿' (Post Immediately) button is highlighted with a red box. The interface includes a top navigation bar with 'コンテンツ', 'カレンダー', '連絡事項', '掲示板', '成績表', 'メッセージ', '分析', and 'グループ'. A sidebar on the left contains various icons for navigation. The top right corner has 'COURSE-LACSW00000002-2023-0-0-0' and 'コースの設定'.

⑥ [すぐに投稿] をクリックします

💡 保存直後は、ドラフト保存の状態です

3. Ultraコースビューの基本操作

連絡事項（4）

COURSE-LACSW00000002-2023-0-0-0

× 新LACS入門

コースの設定

コンテンツ カレンダー **連絡事項** 掲示板 成績表 メッセージ 分析 グループ

学生表示

1 投稿済み 0 スケジュール済み 0件のドラフト

連絡事項	ステータス	ビューア
休講について 〇〇月〇〇日は休講にします。	投稿済み 14:38 (数秒前)	0 / 2 ...

プラ
利用

⑦ 連絡事項の閲覧が可能になります

3. Ultraコースビューの基本操作 メッセージ（1）

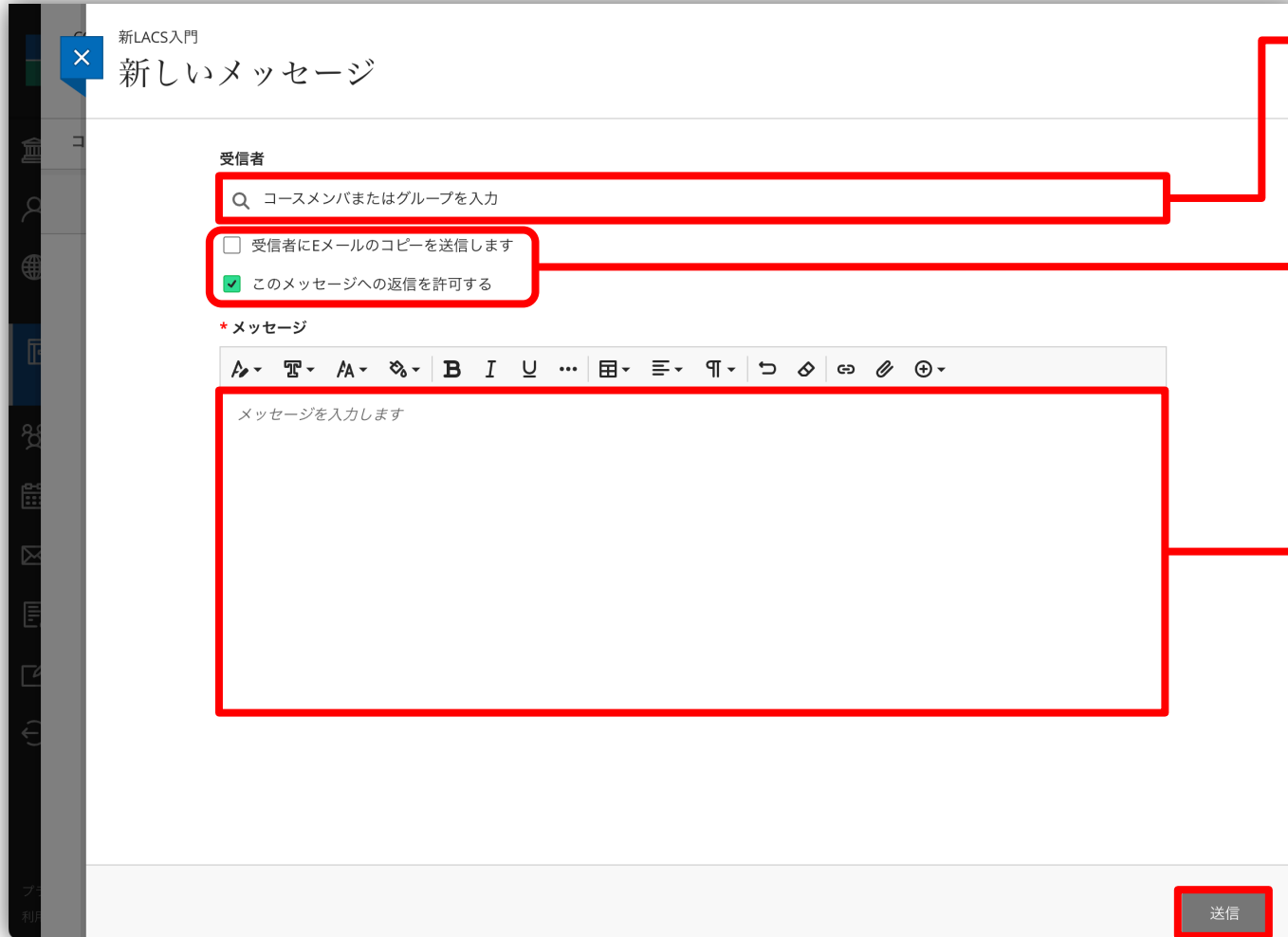


① ナビゲーションバーから「メッセージ」を選択します

② [新しいメッセージ] ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

メッセージ (2)



③ 「受信者」を選択します

④ オプションを設定します

⑤ 「メッセージ」を入力します

⑥ [送信] ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

メッセージ (3)

The screenshot shows the '新LACS入門' course page. The 'メッセージ' tab is selected. A message from '古賀 掲維 (自分)' is displayed, with the recipient list '宛先: 自分、長崎 太郎' and the content '課題の提出を行ってください。'. The message is timestamped '14:47 (数秒前)'. A '新しいメッセージ' button is visible in the top right of the message area. Below the message, there is a pagination control showing '25' items per page.

⑦ メッセージが送信されます

3. Ultraコースビューの基本操作 コンテンツ（1）



① ナビゲーションバーから「コンテンツ」を選択します

② [コンテンツを追加] ボタンをクリックします。

💡 コンテンツエリアが空の場合の操作になります

3. Ultraコースビューの基本操作 コンテンツ (2)



③ PDFなどのファイルを追加する場合、「アップロード」を選択します

💡 ドキュメント(旧項目)、フォルダ、リンクを追加する場合は、「作成」を選択します

3. Ultraコースビューの基本操作 コンテンツ（3）



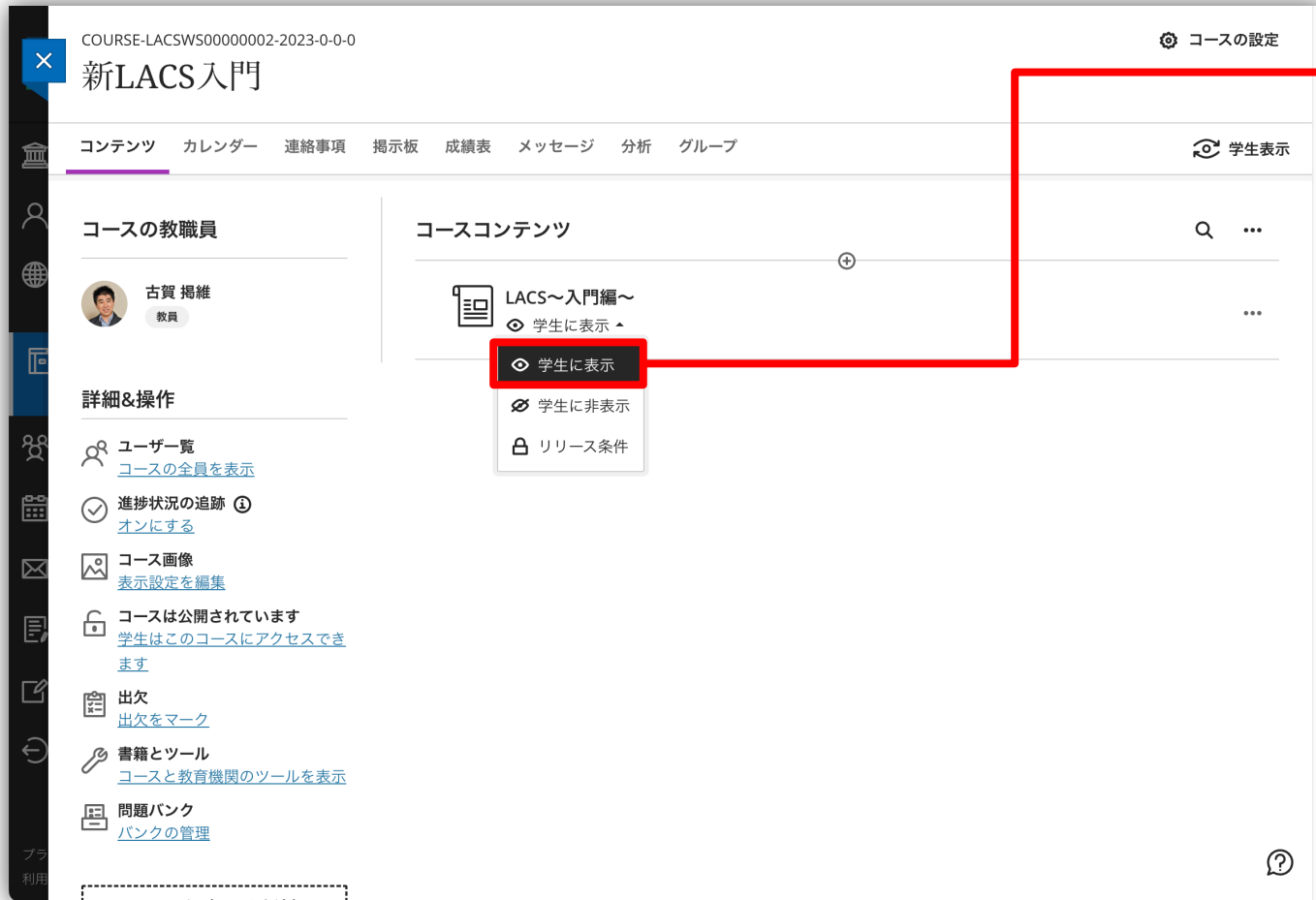
④ OSのダイアログが表示されたら、ファイルを選択します

⑤ 「表示名」を編集します

⑥ オプションを選択します

⑦ [保存] ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作 コンテンツ（4）



⑧ 表示オプションから、「**学生に表示**」を選択します

💡 コンテンツ作成時は「**学生に非表示**」となっています

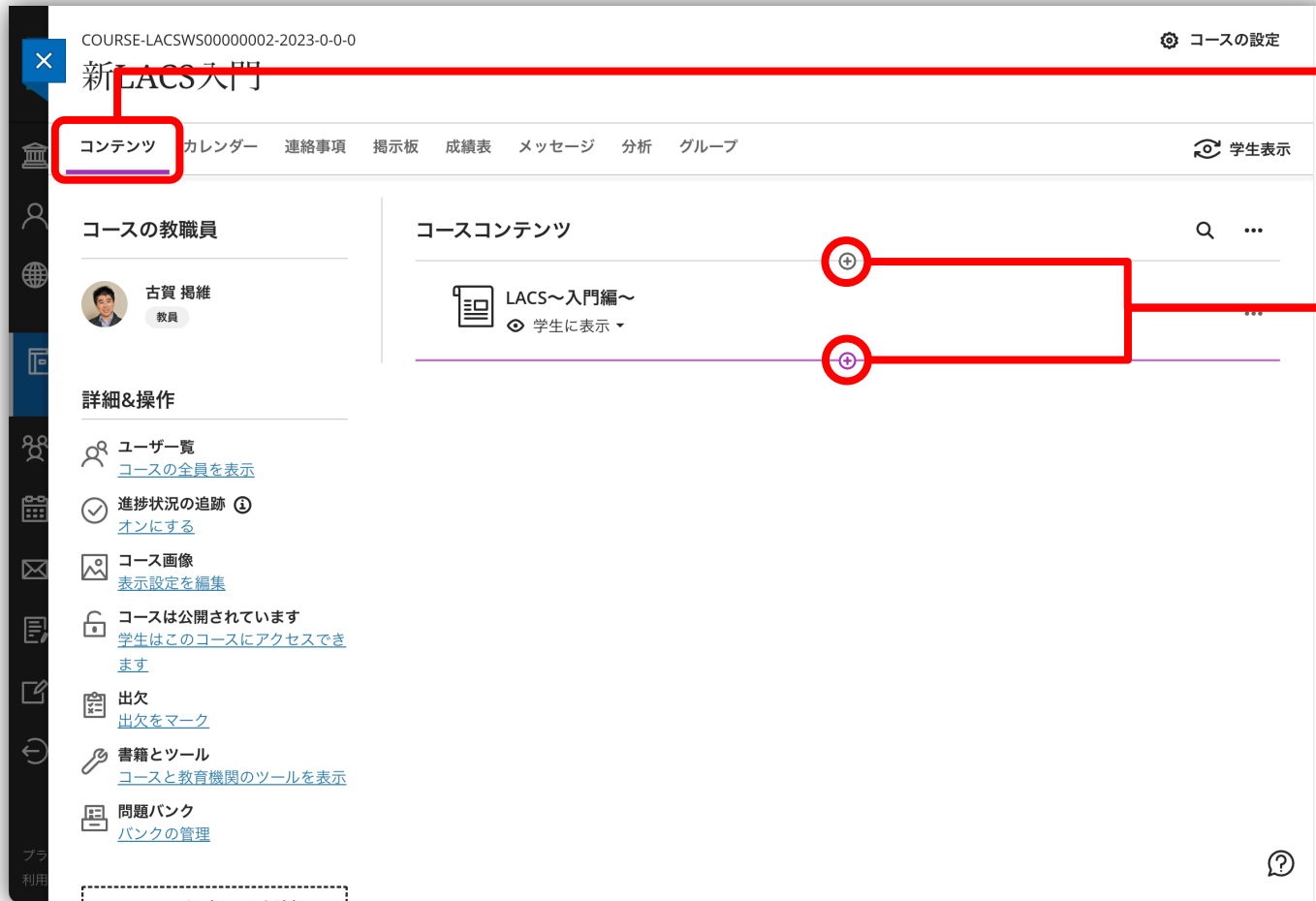
💡 「**リリース条件**」で、表示開始日などの設定が可能です

3. Ultraコースビューの基本操作 コンテンツ (5)

The screenshot displays the '新LACS入門' (New LACS Introduction) course page. The main content area is titled 'コースコンテンツ' (Course Content) and lists a single item: 'LACS~入門編~' (LACS ~ Introduction ~) with a '学生に表示' (Show to students) toggle. Two red circles highlight the '+' icons at the end of the content list, indicating where to click to add new content. A red line connects these circles to a callout box on the right. The left sidebar contains navigation options such as 'ユーザー一覧' (User List), '進捗状況の追跡' (Track Progress), 'コース画像' (Course Image), '出欠' (Attendance), '書籍とツール' (Books and Tools), and '問題バンク' (Question Bank). The top navigation bar includes 'コンテンツ' (Content), 'カレンダー' (Calendar), '連絡事項' (Announcements), '掲示板' (Bulletin Board), '成績表' (Grade Sheet), 'メッセージ' (Message), '分析' (Analysis), and 'グループ' (Group).

💡 すでにコンテンツが存在する場合、新たなコンテンツは (+) ボタンから追加します

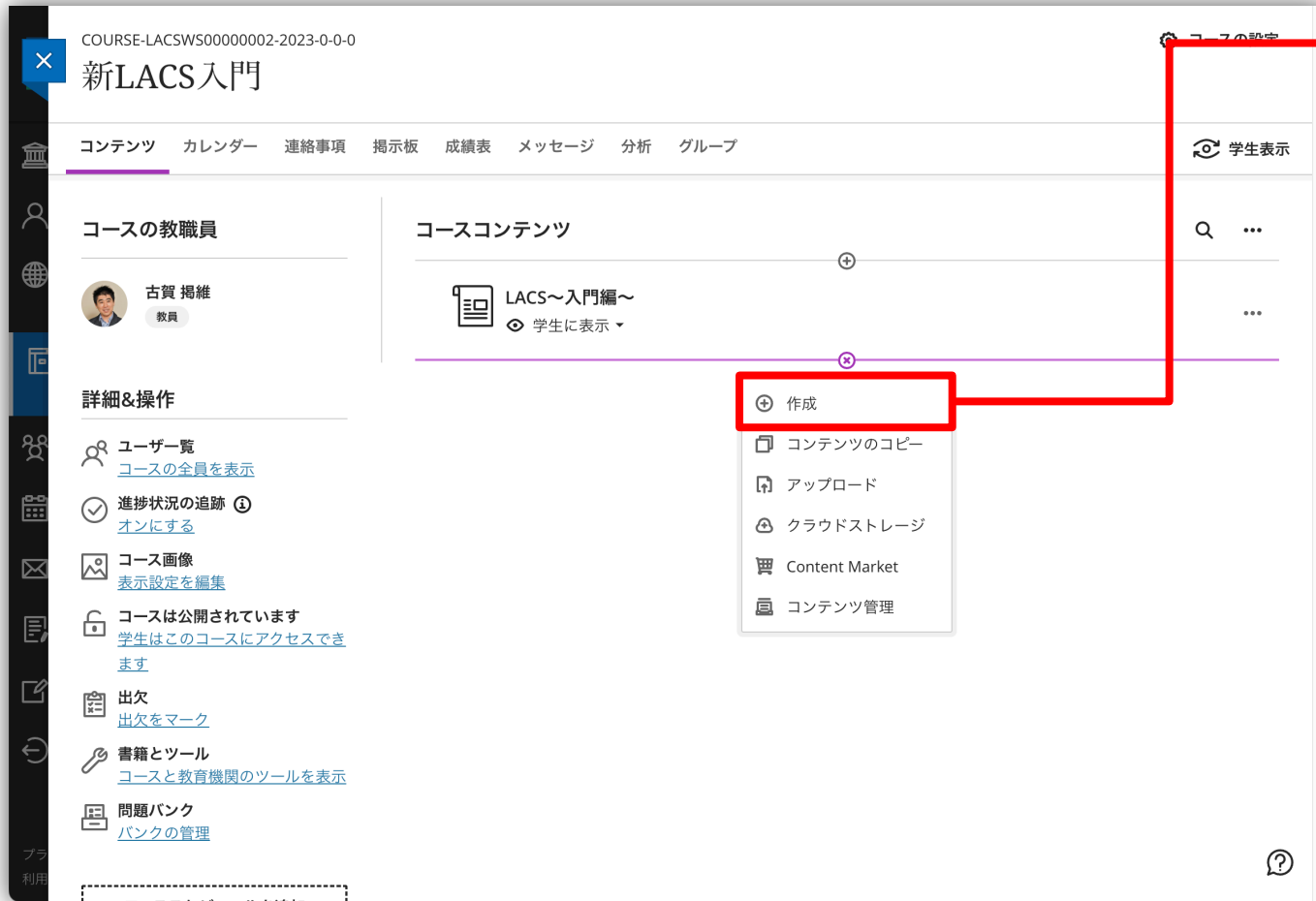
3. Ultraコースビューの基本操作 課題（1）



① ナビゲーションバーから「コンテンツ」を選択します

② 課題を追加したい位置の（+）ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作 課題 (2)



③ 「作成」を選択

3. Ultraコースビューの基本操作 課題 (3)

The screenshot shows the '項目を作成' (Create Item) dialog box in the Ultra course management system. The dialog is titled '項目を作成' and contains a list of item types under the heading 'コースコンテンツ項目'. The items listed are: 学習モジュール (Learning Module), フォルダ (Folder), ドキュメント (Document), リンク (Link), LTI接続を用いる指導ツール (LTI Connection Guided Tool), SCORMパッケージ (SCORM Package), アセスメント (Assessment), and テスト (Test). The '課題' (Assignment) option is highlighted with a red box. Below the list, there is a section for '参加と積極的な取り組み' (Participation and Active Engagement) with a question mark icon.

④ 「課題」を選択

3. Ultraコースビューの基本操作 課題（4）



⑤ 課題の名前を編集します

💡 名前欄をクリックすると編集モードになります

⑥ [設定] ボタンをクリックします

💡 課題ではこちらの欄は設定する必要はありません

3. Ultraコースビューの基本操作 課題 (5)

課題レポート
課題の設定

詳細&情報

期限日
2023/09/30 0:00

- 期限遅れの提出を禁止
進行中の答案は、期限日時に自動的に提出されま
す
- 期限日後の新しい答案の作成を禁止
期限日時を過ぎると、学生は新しい答案を開始で
きません
- クラスの会話を許可
- 提出物をオフラインで収集

プレゼンテーションのオプション

- 一度に1つの問題を表示
問題を追加するまでオフ
- 前の質問への引き返しを禁止
- 問題をランダムで表示
問題を追加するまでオフ
- 解答をランダムで表示

キャンセル 保存

⑦ 「詳細&情報」欄で、期限日やオプションを設定します

3. Ultraコースビューの基本操作

課題 (6)

The screenshot shows the '採点と提出' (Grading and Submission) settings dialog box. The dialog is titled '採点と提出' and contains the following sections:

- 成績カテゴリ**
 - 課題
- 許可された答案回数**
 - 1
- 次による成績**
 - 点数
- 最高点**
 - 100
- 匿名採点**
 - 学生の名前を非表示にする
- 評価オプション**
 - 学生1人あたり2人の採点者
 - 相互レビュー
- アセスメントの成績**
 - アセスメントの成績を自動的に投稿する
アセスメントの採点時に成績を自動で投稿します。この機能は自動または手動で採点された課題と、自動採点式の問題によるテストが対象となります。成績の開示を手動でコントロールしたい場合は設定をオフにしてください。

At the bottom of the dialog are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save).

⑧ 「採点と提出」欄で、答案回数や最高点、オプションを設定します

3. Ultraコースビューの基本操作

課題 (7)



⑨ 「その他のツール」欄で、時間制限、ルーブリックなどを設定します

⑩ 課題の説明を入力します

⑪ [保存] ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

課題 (8)

新LACS入門

課題レポート

学生に表示

コンテンツと設定 提出物 (0) 学生アクティビティ 問題の分析

アセスメントを作成
プラスアイコンを選択して開始します

学生がアセスメント終了時にコンテンツを追加できるようにする

学生はテキスト、画像、ファイルをここに追加できます。

課題の設定

期限日
2023/09/30 0:00 (JST)

成績カテゴリ
課題

採点
点数 | 最高100点
アセスメントの採点時に成績を手動で投稿します。 [成績投稿の設定を変更する。](#)

時間制限
60分 | 自動提出

許可された答案回数
1回の答案

独自性レポート
SafeAssignを有効化

⑫ 課題の編集ページを閉じます

3. Ultraコースビューの基本操作 課題 (9)

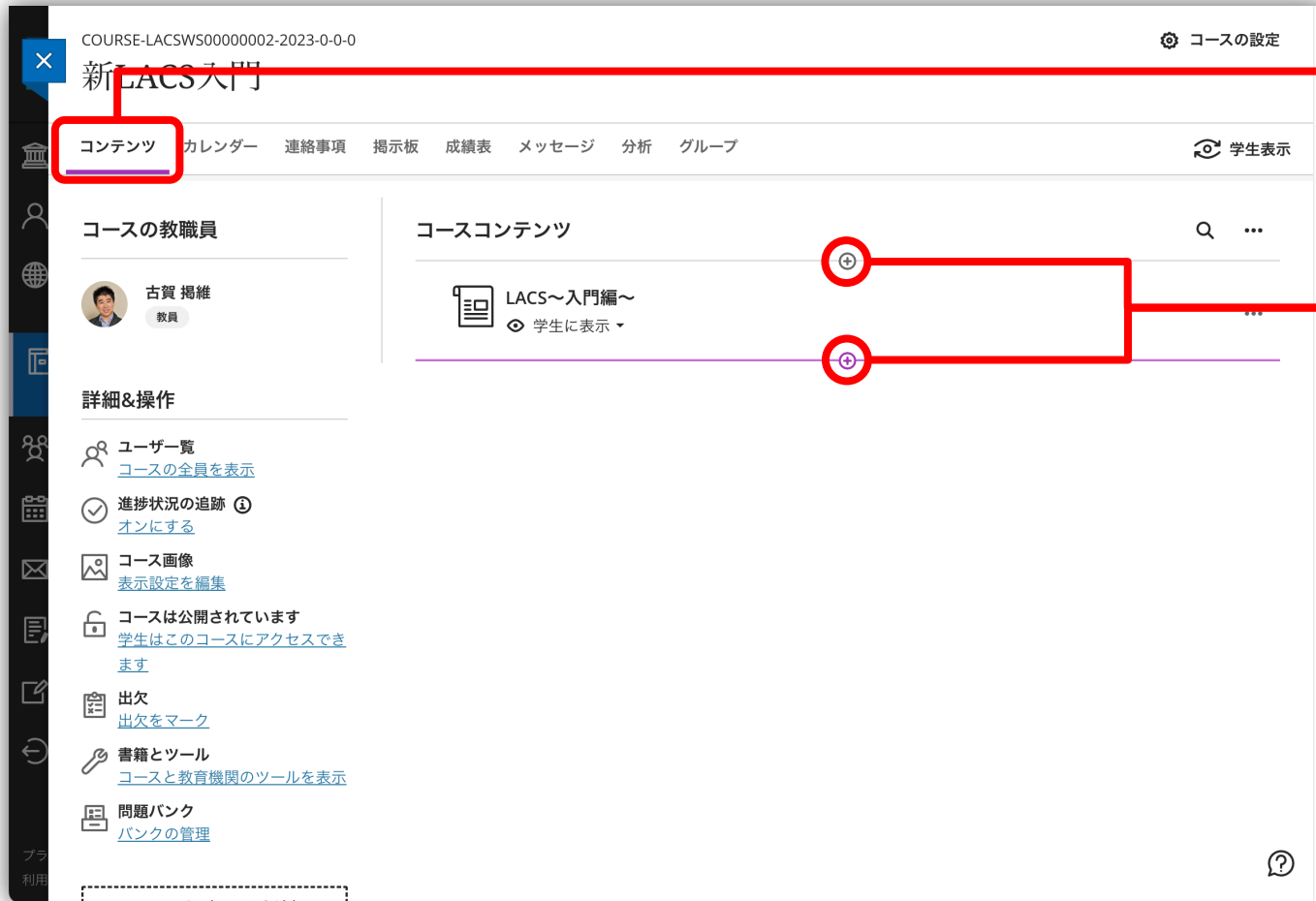
The screenshot shows the Ultra course management interface for a course titled '新LACS入門'. The main content area is titled 'コースコンテンツ' (Course Content) and lists two items:

- LACS~入門編~ (LACS~Introduction~) with a dropdown menu set to '学生に表示' (Show to students).
- 課題レポート (Task Report) with a deadline of 2023/09/30 0:00 and a duration of 60 minutes. Its dropdown menu is open, showing three options: '学生に表示' (Show to students), '学生に非表示' (Hide from students), and 'リリース条件' (Release conditions). The '学生に表示' option is highlighted with a red box.

A red line connects the highlighted '学生に表示' option to the callout box on the right.

⑬ 「学生に表示」または「リリース条件」を選択します

3. Ultraコースビューの基本操作 テスト（1）



① ナビゲーションバーから「コンテンツ」を選択します

② テストを追加したい位置の（+）ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作 テスト (2)

The screenshot shows the Ultra course management interface for a course titled '新LACS入門' (New LACS Introduction). The course ID is COURSE-LACSW00000002-2023-0-0-0. The interface includes a top navigation bar with tabs for 'コンテンツ' (Content), 'カレンダー' (Calendar), '連絡事項' (Announcements), '掲示板' (Bulletin Board), '成績表' (Grade Sheet), 'メッセージ' (Message), '分析' (Analysis), and 'グループ' (Group). A '学生表示' (Student Display) button is also visible. The main content area is divided into 'コースの教職員' (Course Faculty) and 'コースコンテンツ' (Course Content). Under 'コースの教職員', the instructor '古賀 掲維' (Kohata Takahiro) is listed. Under 'コースコンテンツ', a content item 'LACS~入門編~' is shown with a '学生に表示' (Show to Students) option. A red box highlights the '作成' (Create) button in the 'コースコンテンツ' section. A red line connects this button to a callout box on the right.

③ 「作成」を選択

3. Ultraコースビューの基本操作

テスト (3)

The screenshot shows the LACS Ultra course management interface. The main content area displays the course '新LACS入門' (New LACS Introduction) with various navigation tabs and options. A modal window titled '項目を作成' (Create Item) is open, showing a list of item types under 'コースコンテンツ項目' (Course Content Item) and 'アセスメント' (Assessment). The 'テスト' (Test) option is highlighted with a red box.

Course ID: COURSE-LACWS00000002-2023-0-0-0
Course Name: 新LACS入門

Navigation: コンテンツ | カレンダー | 連絡事項 | 掲示板 | 成績表 | メッセージ | 分析 | グループ

Course Instructors: 古賀 揚維 (Teacher)

Course Content: LACS~入門編~ (Visible to students)

Assessment Options:

- 学習モジュール
- フォルダ
- ドキュメント
- リンク
- LTI接続を用いる指導ツール
- SCORMパッケージ
- テスト** (Test)
- 課題

④ 「テスト」を選択

3. Ultraコースビューの基本操作 テスト（4）

⑤ テストの名前を編集します

⑥ (+) ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作 テスト（6）



⑧ 「問題文」を入力します

⑨ 「オプション(選択肢)」を入力します

⑩ 正解の選択肢にチェックを入れます

⑪ [保存] をクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作 テスト（7）

⑫ 追加の質問がある場合、（+）ボタンをクリックして質問を追加します

⑬ 「設定」ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作 テスト（8）

新LACS入門
小テスト

コンテンツと設定 提出物 (0) 学生アクティビティ 問題の分析

テストコンテンツ

問題 1 10点

長崎大学の学部数として正しいものを選びなさい

A 9学部

B 10学部

C 11学部 正しい解答

学生がアセスメント終了時にコンテンツを追加できるようにする

追加のコンテンツ

学生はテキスト、画像、ファイルをここに追加できます。

詳細&情報

期限日

2023/09/22 12:00

期限遅れの提出を禁止
進行中の答案は、期限日時に自動的に提出されま
す

期限日後の新しい答案の作成を禁止
期限日時を過ぎると、学生は新しい答案を開始で
きません

クラスの会話を許可

提出物をオフラインで収集
問題が含まれているアセスメントでは、提出物を
オフラインで収集できません

プレゼンテーションのオプション

一度に1つの問題を表示

前の質問への引き返しを禁止

問題をランダムで表示

解答をランダムで表示
多肢選択問題の選択肢はランダムな順序で学生に
表示されます

ページをランダムで表示

最初のページをランダムで表示しない

キャンセル 保存

⑭ 「詳細&情報」欄で、期限日やオプションを設定します

⑮ 「プレゼンテーションのオプション」欄を設定します

3. Ultraコースビューの基本操作 テスト（9）

The screenshot shows the LACS Ultra course view interface. A dialog box titled "採点と提出" (Grading and Submission) is open, allowing configuration for a test. The dialog includes the following sections:

- 採点と提出** (Grading and Submission):
 - 成績カテゴリ (Grade Category): テスト (Test)
 - 許可された答案回数 (Number of Allowed Answers): 1
 - 次による成績 (Grade by Next): 点数 (Points)
 - 最高点 (Maximum Score): 10
- 匿名採点** (Anonymous Grading):
 - 学生の名前を非表示にする (Hide student names). Note: 自動成績投稿がオンになっているため、学生名を非表示にできません。
- 評価オプション** (Evaluation Options):
 - 学生1人あたり2人の採点者 (2 graders per student). Note: 問題が含まれているアセスメントでは、並行採点をオンにすることはできません。
 - 相互レビュー (Peer review). Note: 問題が含まれているアセスメントでは、相互レビューをオンにすることはできません。
- アセスメントの成績** (Assessment Results):
 - アセスメントの成績を自動的に投稿する (Automatically submit assessment results). Note: アセスメントの採点時に成績を自動で投稿します。この機能は自動または手動で採点された課題と、自動採点式の問題によるテストが対象となります。成績の開示を手動でコントロールしたい場合は設定をオフにしてください。

Buttons at the bottom: キャンセル (Cancel) and 保存 (Save).

⑩ 「採点と提出」欄を設定します

3. Ultraコースビューの基本操作 テスト（10）

新LACS入門
小テスト

コンテンツと設定 提出物 (0) 学生アクティビティ 問題の分析

テストコンテンツ

問題 1 10点 ...

長崎大学の学部数として正しいものを選びなさい

(A) 9学部
(B) 10学部
(C) 11学部 正しい解答

✓ 学生がアセスメント終了時にコンテンツを追加できるようにする

追加のコンテンツ

学生はテキスト、画像、ファイルをここに追加できます。

アセスメント結果
学生の提出物が表示されると、自動フィードバック、得点、解答の利用可否の条件が適用されます。

- 提出物ビュー
[提出後に利用可能](#)
- 問題に対する自動フィードバック
[提出後に利用可能](#)
- 得点
[すべての成績が投稿された後に利用可能](#)
- 正解
[設定をオンにする](#)

アセスメントセキュリティ

- *** アクセスコード
[アクセスコードを追加](#)

その他のツール

- 時間制限
[制限時間を追加](#)
- 採点ルーブリックを使用
現在、問題のあるアセスメントにルーブリックを追加することはできません
- ゴールと基準
[ゴールを設定](#)

キャンセル 保存

⑰ 「アセスメント結果」欄を設定します

⑱ 「その他ツール」欄を設定します

3. Ultraコースビューの基本操作

テスト（11）

新LACS入門
小テスト

コンテンツと設定 提出物 (0) 学生アクティビティ 問題の分析

テストコンテンツ

問題 1 10点 ...

長崎大学の学部数として正しいものを選びなさい

(A) 9学部
(B) 10学部
(C) 11学部 正しい解答

✓ 学生がアセスメント終了時にコンテンツを追加できるようにする

追加のコンテンツ

学生はテキスト、画像、ファイルをここに追加できます。

説明

説明を追加

最大750文字

キャンセル 保存

⑱ テストの説明を入力します

⑳ [保存] ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

テスト（12）

新LACS入門
小テスト

学生に非表示

コンテンツと設定 提出物(0) 学生アクティビティ 問題の分析

テストコンテンツ

問題 1 10点 ...

長崎大学の学部数として正しいものを選びなさい

- A 9学部
- B 10学部
- C 11学部 正しい解答

✓ 学生がアセスメント終了時にコンテンツを追加できるようにする

追加のコンテンツ

学生はテキスト、画像、ファイルをここに追加できます。

テストの設定

- 期限日 [2023/09/22 12:00 \(JST\)](#)
[期限遅れの提出を禁止](#)
- 成績カテゴリ [テスト](#)
- 採点 [点数](#) | [最高10点](#)
アセスメントの採点時に成績を自動で投稿します。 [成績投稿の設定を変更する。](#)
- 許可された答案回数 [1回の答案](#)
- 独自性レポート [SafeAssignを有効化](#)

②1 テストの編集ページを閉じます

3. Ultraコースビューの基本操作 テスト（13）

The screenshot shows the Ultra course management interface for a course titled "新LACS入門". The main content area displays a list of course items under "コースコンテンツ". The third item is "小テスト" (Small Test) with a due date of 2023/09/22 12:00. A red box highlights the "学生に表示" (Show to students) dropdown menu for this item, which is open, showing three options: "学生に表示" (selected), "学生に非表示" (Hide from students), and "リリース条件" (Release conditions). A red line connects this dropdown to a callout box on the right.

②② 「学生に表示」または「リリース条件」を選択します

3. Ultraコースビューの基本操作

ビデオ配信システム (1)

The screenshot shows the Ultra course management interface for '新LACS入門' (New LACS Introduction). The course ID is COURSE-LACSW00000002-2023-0-0-0. The interface is divided into several sections:

- コースの教職員** (Course Faculty): Lists the instructor 古賀 揚維 (Kohga, Yohi).
- 詳細&操作** (Details & Operations): A sidebar menu with options like 'ユーザー一覧' (User List), '進捗状況の追跡' (Track Progress), 'コース画像' (Course Image), 'コースは公開されています' (Course is Public), '出欠' (Attendance), '書籍とツール' (Books & Tools), and '問題バンク' (Question Bank).
- コースコンテンツ** (Course Content): A list of course items including 'LACS~入門編~', '課題レポート' (Assignment Report), and '小テスト' (Small Test).

A red box highlights the '書籍とツール' (Books & Tools) option in the sidebar menu. A red line connects this box to a callout box on the right.

① 「詳細&操作」メニューから「書籍とツール」を選択します

3. Ultraコースビューの基本操作

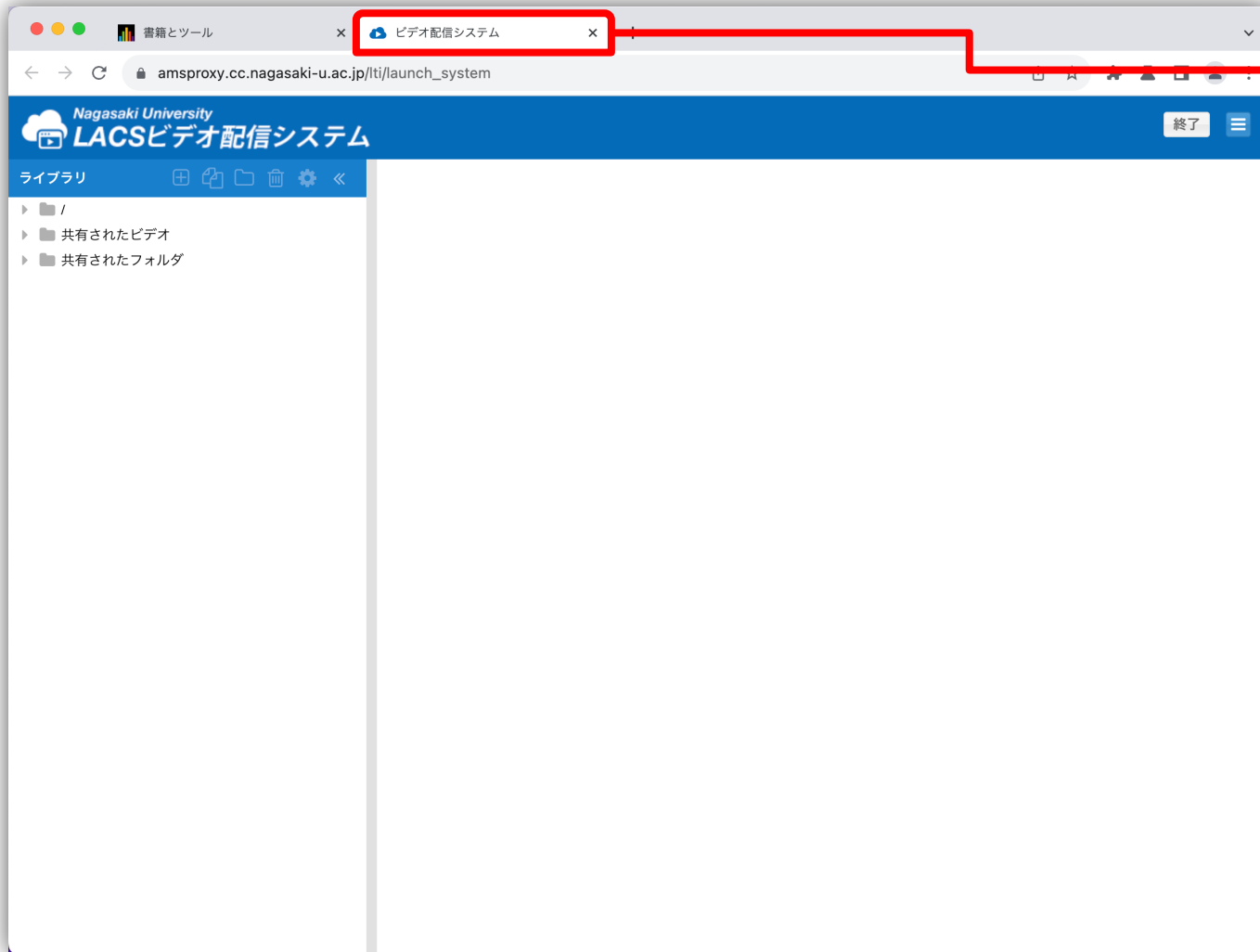
ビデオ配信システム (2)

The screenshot shows the LACS Ultra course interface. On the left, there is a sidebar with navigation options like 'コンテンツ', 'カレンダー', and '連絡事項'. The main area is titled '新LACS入門' and contains course content. A dropdown menu is open, listing various tools: 'Webex Meeting', 'Webex Meeting (-2020)', 'Zoom', 'Zoom Meeting', 'Zoom Meeting (-2020)', 'ビデオ配信システム', and 'ビデオ配信システムへのリンク'. The 'ビデオ配信システム' option is highlighted with a red box. Below the menu, there is a prompt: '必要なものが見つかりませんか? すべてのコースツールを参照'.

② 「ビデオ配信システム」を探して、クリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

ビデオ配信システム (3)



③ 別タブで、ビデオ配信システムが起動します。

④ 「LACSオンライン講習会～ビデオ配信編～」の資料などを参照して、以下の操作を行ってください。

- ・ビデオの追加
- ・プロフィールの作成

3. Ultraコースビューの基本操作

ビデオ配信システム (4)

The screenshot shows the '新LACS入門' course page. The 'コースコンテンツ' (Course Contents) section lists three items: 'LACS~入門編~', '課題レポート', and '小テスト'. A red circle highlights a plus sign (+) button at the bottom of the content list, with a red line pointing to a callout box.

💡 すでに、ビデオ配信システムで、当該コースに紐付けられたプロフィールが作成されている状態での説明です

⑤ ビデオを追加したい位置の (+) ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

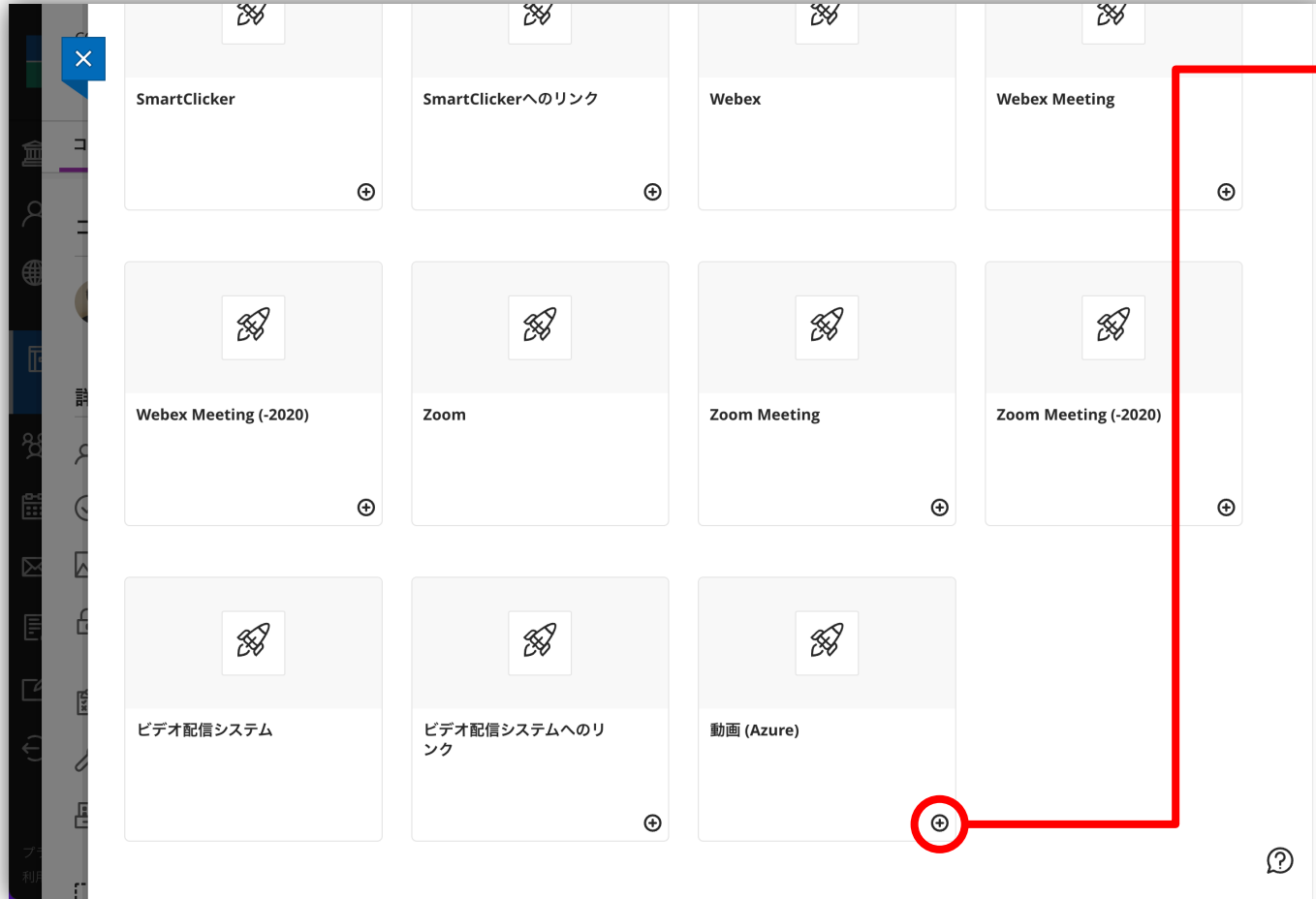
ビデオ配信システム (5)

The screenshot shows the '新LACS入門' course page. The 'コースコンテンツ' section lists three items: 'LACS~入門編~', '課題レポート', and '小テスト'. A red box highlights the 'Content Market' option in the dropdown menu that appears when clicking the three-dot menu icon next to the '小テスト' item. A red line connects this menu to a callout box on the right.

⑥ 「Content Marker」を選択します

3. Ultraコースビューの基本操作

ビデオ配信システム (6)



⑦ 「動画 (Azure)」を探して、右下の (+) ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

ビデオ配信システム (7)

The screenshot shows the Ultra course management interface for '新LACS入門'. The main content area is titled 'コースコンテンツ' and lists several items:

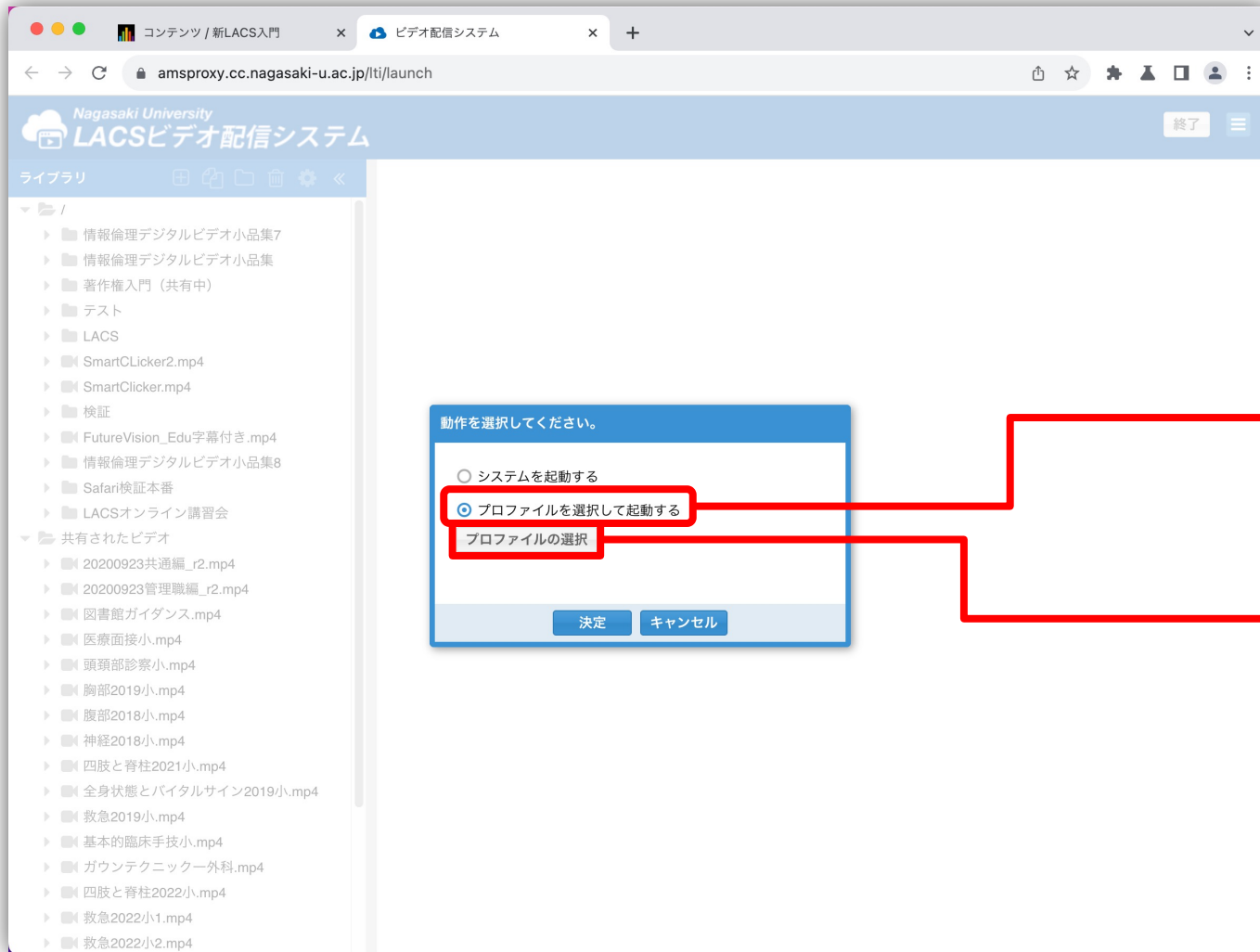
- LACS~入門編~ (学生に表示)
- 課題レポート (期限日: 2023/09/30 0:00 | 期限日: 60分, 学生に表示)
- 小テスト (期限日: 2023/09/22 12:00, 学生に表示)
- 動画 (Azure)** (学生に非表示)

A red box highlights the '動画 (Azure)' item, and a red line connects it to a callout box on the right.

⑧ コンテンツエリアに「**動画 (Azure)**」が追加されますので、クリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

ビデオ配信システム (8)

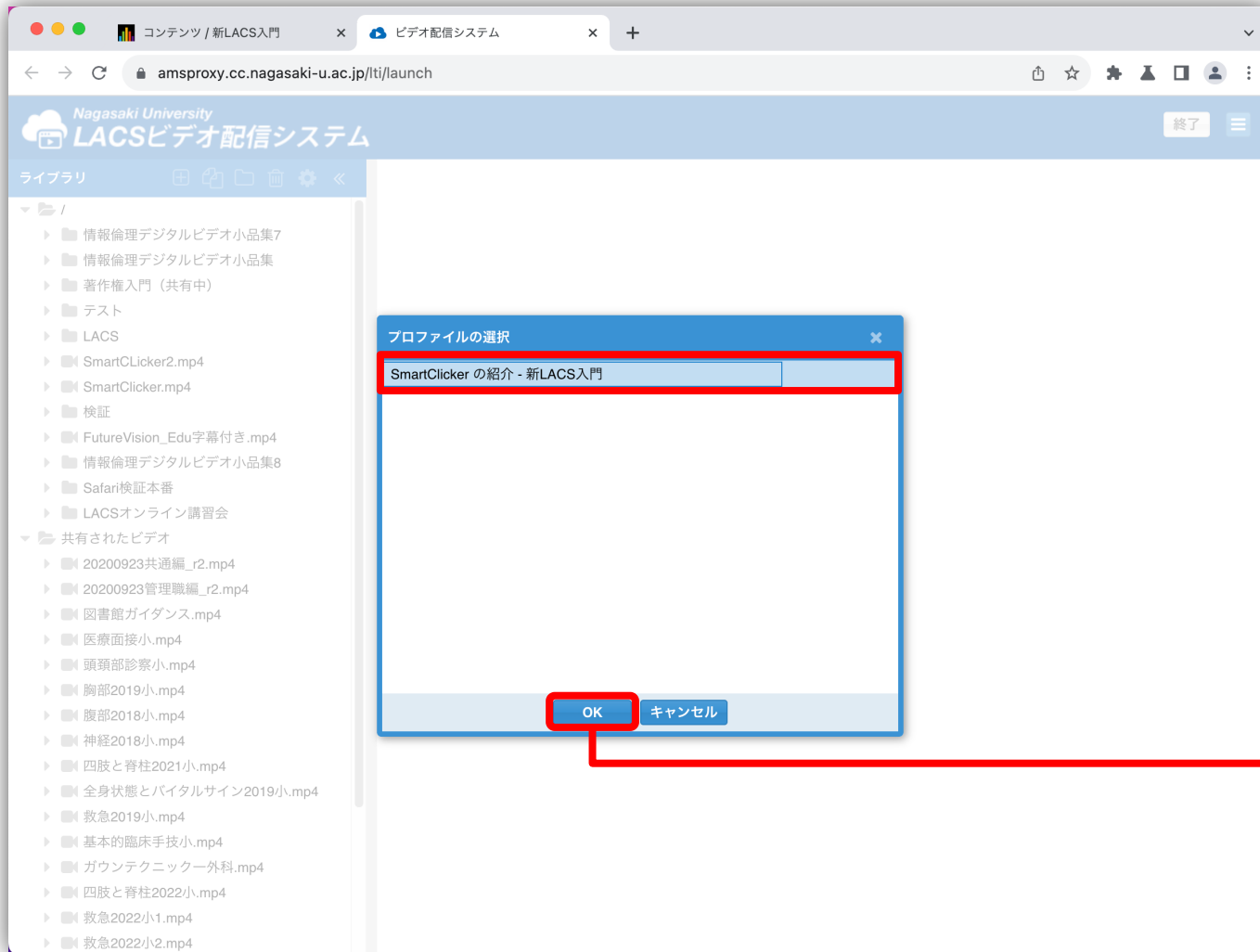


⑨ 別タブでビデオ配信システムが起動します

⑩ 「プロフィールを選択して起動する」を選択します

⑪ [プロフィールの選択] をクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作 ビデオ配信システム (9)

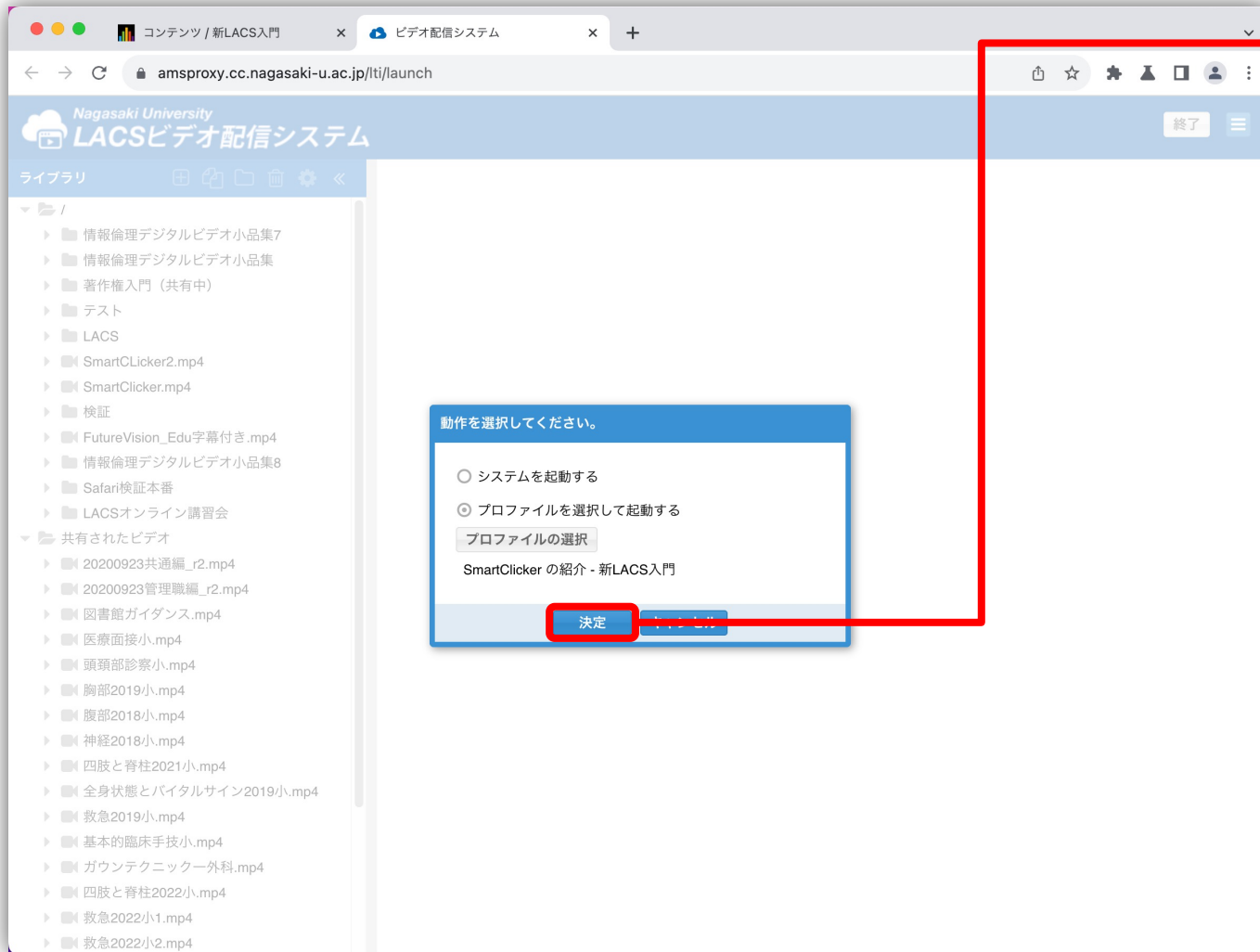


⑫ 作成しておいてプロフィールを選択します

⑬ [OK] ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

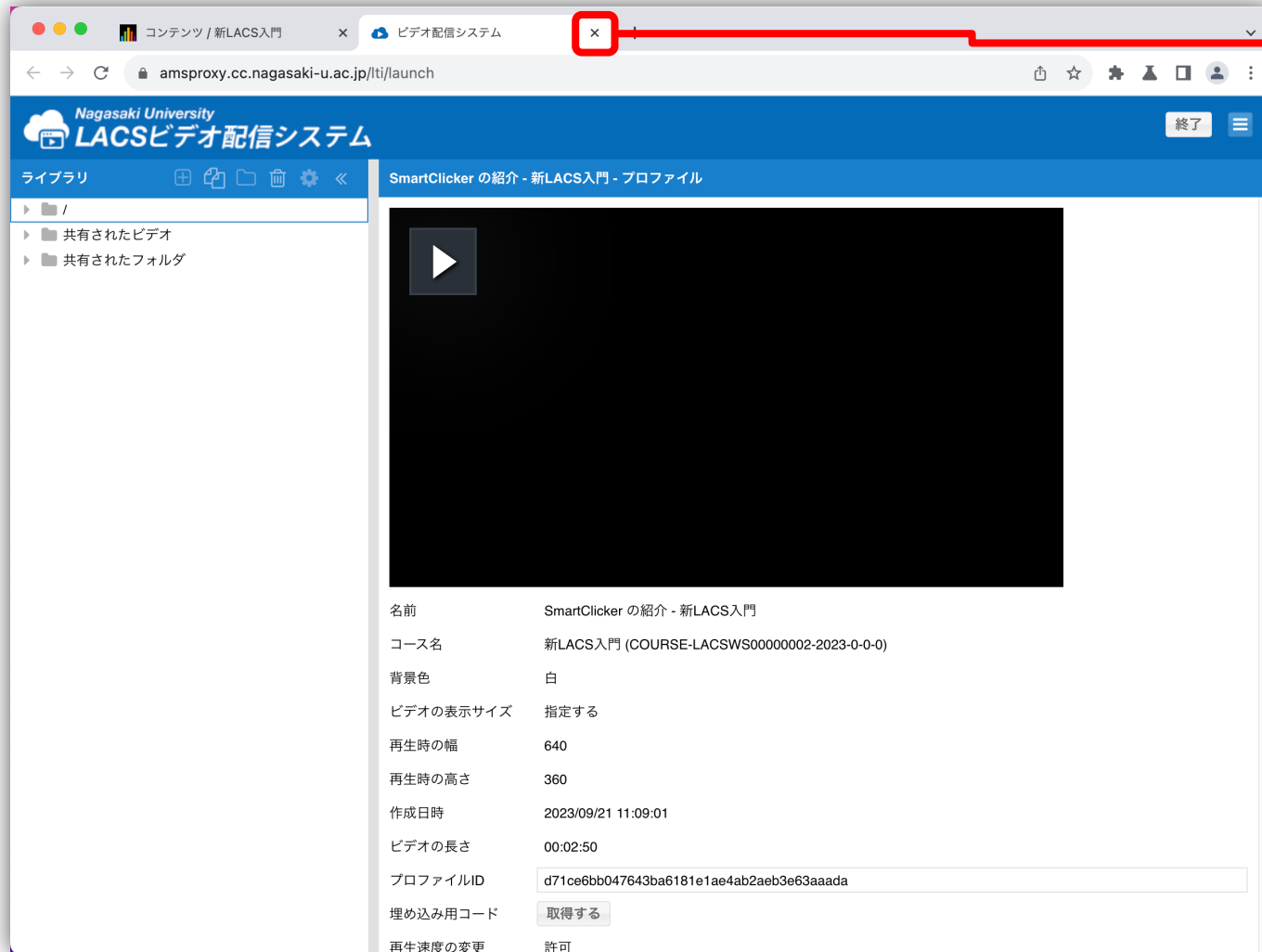
ビデオ配信システム (10)



⑭ [OK] ボタンをクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

ビデオ配信システム（11）



⑮ ビデオ配信システムを閉じます

3. Ultraコースビューの基本操作 ビデオ配信システム (12)

The screenshot shows the Ultra course management interface for '新LACS入門'. The main content area is titled 'コースコンテンツ' and lists several items:

- LACS~入門編~ (学生に表示)
- 課題レポート (期限日: 2023/09/30 0:00 | 期限日: 60分, 学生に表示)
- 小テスト (期限日: 2023/09/22 12:00, 学生に表示)
- 動画 (Azure) (学生に非表示)

A red box highlights the '編集' (Edit) button in the dropdown menu for the '動画 (Azure)' item. A red line connects this box to a callout box on the right.

⑯ メニューを表示させ「編集」を選択します

3. Ultraコースビューの基本操作 ビデオ配信システム (13)

COURSE-LACSW500000002-2023-0-0-0
新LACS入門

コンテンツ カレンダー 連絡事項 掲示板 成績表 メッセージ 分析 グループ

コースの教職員
古賀 揚維
教員

詳細&操作
ユーザー一覧
コースの全員を表示
進捗状況の追跡 ①
オンにする
コース画像
表示設定を編集
コースは公開されています
学生はこのコースにアクセスできます
出欠
出欠をマーク
書籍とツール
コースと教育機関のツールを表示
問題バンク
バンクの管理

コースコンテンツ
LACS～入門編～
学生に表示
課題レポート
期限日: 2023/09/30 0:00 | 期限日: 60 分
学生に表示
これは、説明に入力した内容です。
小テスト
期限日: 2023/09/22 12:00
学生に表示
SmartClickerの紹介
学生に非表示

SmartClickerの紹介

学生に表示

クラスの会話を許可
 この項目の成績表エントリを作成

その他のツール
ゴールと基準
ゴールを設定

説明
説明を追加
最大750文字

キャンセル 保存

⑰ 名前を変更します

⑱ 「学生に表示」を選択します

💡 リリース条件は、ビデオ配信システムの
のプロファイルで行います

⑲ 説明を入力します

⑳ [保存] をクリックします

3. Ultraコースビューの基本操作

ビデオ配信システム (14)

The screenshot displays the Ultra course management interface for '新LACS入門'. The main content area, titled 'コースコンテンツ', lists several items:

- LACS~入門編~ (Student visibility: 学生に表示)
- 課題レポート (Due date: 2023/09/30 0:00, Duration: 60分, Student visibility: 学生に表示)
- 小テスト (Due date: 2023/09/22 12:00, Student visibility: 学生に表示)
- SmartClickerの紹介 (Student visibility: 学生に表示)

The 'SmartClickerの紹介' item is highlighted with a red box. A red line connects this box to a callout on the right.

⑳ ビデオ配信の準備が整います

4. お問い合わせ先

- LACSの利用方法に関するご質問は、ICT基盤センターへ
お願いいたします
- ICT基盤センター LACSサポート窓口
 - 電子メールでのお問い合わせ
 - lacs_support@gl.nagasaki-u.ac.jp
 - LACSサポート窓口
 - LACSの「コミュニティ」ページからアクセス